

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	8,917	8,911	9,565	0
事業費計		(千円)	8,917	8,911	9,565	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	4.00	4.00		
		時間外勤務 (時間)	750.00	330.00		
	臨時職員等	(有無)	有	有		
人件費		(千円)	30,321	29,047		
事業コスト		(千円)	39,238	37,958		

R01年度当初積算根拠	旅費	: 普通旅費 48千円、特別旅費 20千円
	需用費	: 消耗品費 261千円
	役務費	: 通信運搬費 10千円
	委託料	: 委託料 7,167千円
	使用料及び賃借料	: 賃借料 1,920千円
	負担金補助	: 負担金 139千円

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	3	やや遅れたが、今年度の実施計画を達成した。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	3	法令等により、市の実施が定められている。
行政が関与する必要性について		
優先度	-	法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。
事業の優先度はどうか		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移

項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	84,939	111,133	63,750	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	333,300	286,400	306,900	0
	その他	(千円)	125,000	106,452	110,609	0
	一般財源	(千円)	611,538	503,529	612,527	0
事業費計		(千円)	1,154,777	1,007,514	1,093,786	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	2.98	6.00		
		時間外勤務 (時間)	343.75	851.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	22,047	44,455		
事業コスト		(千円)	1,176,824	1,051,969		

- R01年度当初積算根拠
- ・旅費：普通旅費、特別旅費 315千円
 - ・需用費：消耗品費、燃料費、混合油、印刷製本費、光熱水費、修繕料 8,723千円
 - ・役務費：通信運搬費、手数料、保険料 610千円
 - ・委託料：施設管理委託料、設計委託料、委託料 316,996千円
 - ・使用料及び賃借料：賃借料（設計積算システム使用料）682千円
 - ・工事請負費：土木工事、路面再生工事、修繕工事763,213千円
 - ・原材料費：工事材料費（碎石、合材等） 3,112千円
 - ・負担金補助及び交付金：負担金 135千円

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	2	計画から遅れている。（未達成）
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報								
事務事業名	578 道路新設改良事業							
戦略プラン					担当部課 係名	建設部道路整備課 工務係		
総合戦略					新規・継続	継続		
					事業分類	法定事務		
予算科目	01-080202-11 道路新設改良に要する経費			市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解 <input type="checkbox"/> 企画・立案、計画 <input type="checkbox"/> 実行 <input type="checkbox"/> 評価・検証			
要求区分		事業期間						
個別計画								
根拠法令	道路法 等			事業体制	職員のみ			
				市長公約				
概要								
事業の目的				事業の概要				
未改良の生活道路を改良し、道路としての機能を高め、道路網の整備を図ることにより、市域の土地利用、経済活動を活性化して、地域社会の環境を改善する。				・地元要望を踏まえ、一定の基準の下に必要な性を評価し、生活道路の整備を行う。				
評価								
事業計画				活動実績				
<ul style="list-style-type: none"> 道路改良工事 33路線 L=5,171m 測量設計業務 28路線 L=7,120m 				<ul style="list-style-type: none"> 繰越事業 <ul style="list-style-type: none"> 道路改良工事 20路線 L=3,745m 測量設計業務委託 11路線 L=3,250m 現年度事業 <ul style="list-style-type: none"> 道路改良工事 9路線 L=967m 測量設計業務委託 20路線 L=4,510m 				
成果				課題				
計画的に道路の改良整備を実施することにより、安全で円滑な交通を確保することができた。				生活道路は住民の生活に密着した道路であり、整備に対する地元からの要望が多いため、市民の声を反映しつつ、計画的・効率的に生活道路の整備を行うことが必要とされる。				
改善目標（R01年度にむけて）								
道路整備の優先順位に基づき、測量設計・用地買収・工事を計画的に進める。								
指標の推移								
1	指標名	市道の改良率 (%)					活動指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	54.6	55.5	55.9	57.1	58.0	0.0	0.0
	指標の概要	市道の総延長に対し、道路の規格を改良した割合						
2	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	60,755	64,937	23,950	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	816,200	817,600	945,900	0
	その他	(千円)	505	0	0	0
	一般財源	(千円)	196,552	123,973	437,168	0
事業費計		(千円)	1,074,012	1,006,510	1,407,018	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	2.00	2.25		
		時間外勤務 (時間)	700.00	793.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	15,981	17,848		
事業コスト		(千円)	1,089,993	1,024,358		

R01年度当初積算根拠	<ul style="list-style-type: none"> ・旅費：普通旅費 82千円、特別旅費 47千円 ・委託料：測量設計委託料 213,750千円 不動産鑑定、土地評価、補償費算定 20,000千円 ・工事請負費：補助事業 57,200千円 単独事業 608,630千円 ・公有財産購入費：199,219千円 ・負担金補助：講習会受講料 270千円 ・補償金：307,820千円
-------------	---

予算の方向性	理由
維持	

方向性	
市民ニーズ	4 十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み	
進捗状況	3 やや遅れたが、今年度の実施計画を達成した。
事業が計画的に進んでいるか	
市の関与	3 法令等により、市の実施が定められている。
行政が関与する必要性について	
優先度	- 法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。
事業の優先度はどうか	

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報										
事務事業名	579 緊急地方道整備事業									
戦略プラン	II	2	1	交通移動体系の整備			担当部課	建設部道路整備課		
総合戦略							係名	工務係		
							新規・継続	継続		
予算科目	01-080203-11			緊急地方道整備に要する経費						
要求区分				事業期間			市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解		
個別計画								<input type="checkbox"/> 企画・立案、計画	<input type="checkbox"/> 実行	
根拠法令	道路法 等						事業体制	職員のみ		
							市長公約			
概要										
事業の目的					事業の概要					
<p>国、県の補助事業を導入し、市内幹線道路の整備を行い、道路網の確立を図ることで、市全体の経済活動、地域活動を活性化する。</p>					<p>一定の地域において、地域の課題に対応して一体となって行われる事業に対して交付される補助金を活用し、地方の創意、工夫を活かした個性的な地域づくりを推進する。</p>					
評価										
事業計画					活動実績					
<ul style="list-style-type: none"> 市道1-71号線道路改良舗装工事 L=200m 酒丸上沢線修正設計業務委託 L=500m 台町萱丸線土地評価算定業務委託 台町萱丸線家屋移転補償費算定業務委託 					<ul style="list-style-type: none"> 台町萱丸線道路改良舗装工事 L=158m 市道1-71号線道路改良舗装工事 L=108.5m 台町萱丸線用地測量業務委託 L=1,360m 					
成果					課題					
<p>まちの骨格形成、安全で円滑な交通の確保や防災機能の向上とともに、重点的、効果的かつ効率的な事業の実施に向けて、将来を見据えた整備が実施できた。</p>					<p>幹線道路を整備し、道路ネットワークを形成することで、ますます増大する交通量に対処するとともに、地域住民の利便性向上を図るため、計画的に整備し早期供用開始を目指す必要がある。</p>					
改善目標（R01年度にむけて）										
年次計画に基づき整備を進め、早期供用開始を目指す。										
指標の推移										
1	指標名	市道の改良率					(%)		活動指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	実績	54.6	55.5	55.9	57.1	58.0	0.0	0.0		
	指標の概要	市道の総延長に対し、道路の規格を改良した割合								
2	指標名						()			
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	103,896	57,117	125,900	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	110,500	58,700	167,200	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	114,858	75,866	86,969	0
事業費計		(千円)	329,254	191,683	380,069	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	2.00	2.25		
		時間外勤務 (時間)	900.00	953.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	16,485	18,245		
事業コスト		(千円)	345,739	209,928		

R01年度当初積算根拠	<ul style="list-style-type: none"> ・ 需要費：消耗品費 1,533千円、印刷製本費 374千円 修繕料 (パフォーマンスチャージ) 554千円 ・ 委託料：測量設計委託料 4,400千円、積算監理 22,000千円 不動産鑑定、土地評価、補償費算定 20,509千円 ・ 賃借料：設計積算システム機器賃借 682千円 ・ 工事請負費：台町萱丸線 (第1期) 19,800千円 市道1-71号線 50,000千円 ・ 公有財産購入費：台町萱丸線 (第2期) 202,000千円 酒丸上沢線 (第1期) 3,600千円 酒丸上沢線 (第2期) 28,000千円 ・ 補償費：台町萱丸線 (第2期) 20,000千円 酒丸上沢線 6,500千円
-------------	---

予算の方向性	理由
維持	

方向性	
市民ニーズ	4 十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み	
進捗状況	3 やや遅れたが、今年度の実施計画を達成した。
事業が計画的に進んでいるか	
市の関与	2 今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について	
優先度	2 継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか	

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	42,300	51,100	83,000	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	16,478	19,355	39,176	0
事業費計		(千円)	58,778	70,455	122,176	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	1.00	1.00		
		時間外勤務 (時間)	400.00	380.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	8,117	8,001		
事業コスト		(千円)	66,895	78,456		

R01年度当初積算根拠	<ul style="list-style-type: none"> 委託料：測量設計委託料 11,000千円 補償算定委託料 500千円 工事請負費：八幡川改修工事 70,400千円 公有財産購入費：14,776千円 補償金：25,500千円
-------------	--

予算の方向性	理由
維持	

方向性	
市民ニーズ	4 十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み	
進捗状況	2 計画から遅れている。(未達成)
事業が計画的に進んでいるか	
市の関与	3 法令等により、市の実施が定められている。
行政が関与する必要性について	
優先度	- 法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。
事業の優先度はどうか	

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移

項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和1年度 (当初)	令和2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	92,592	226,611	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	96,500	395,500	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	0	11,857	85,848	0
事業費計		(千円)	0	200,949	707,959	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.00	2.25		
		時間外勤務 (時間)	0.00	811.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	0	17,892		
事業コスト		(千円)	0	218,841		

R01年度当初積算根拠

- ・旅費：普通旅費 12千円
- ・需用費：消耗品費 209千円
- ・委託料：設計委託料 5,035千円
監理委託料 23,265千円
- ・工事請負費：土木工事 599,789千円
- ・負担金補助：負担金 69千円
- ・補償・補填及び賠償金：補償金 79,580千円

予算の方向性	理由
維持	

方向性	
市民ニーズ	4 十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み	
進捗状況	3 やや遅れたが、今年度の実施計画を達成した。
事業が計画的に進んでいるか	
市の関与	3 法令等により、市の実施が定められている。
行政が関与する必要性について	
優先度	- 法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。
事業の優先度はどうか	

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報								
事務事業名	583 街路修繕工事事業							
戦略プラン					担当部課 係名	建設部道路整備課 街路係		
総合戦略					新規・継続	継続		
					事業分類	法定事務		
予算科目	01-080403-11 街路維持管理に要する経費			市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解			
要求区分		事業期間			<input type="checkbox"/> 企画・立案、計画			
個別計画					<input type="checkbox"/> 実行			
					<input type="checkbox"/> 評価・検証			
根拠法令	道路法			事業体制	職員のみ			
				市長公約				
概要								
事業の目的				事業の概要				
市が管理する研究学園中心部及びTX沿線地区の道路、水路の維持補修を行い、市民生活の安定を図る。				<ul style="list-style-type: none"> 市が管理する道路、水路等の修繕・補修工事の処理 補助事業を活用し計画的な整備を実施する。 				
評価								
事業計画				活動実績				
<ul style="list-style-type: none"> 研究学園中心部及びTX沿線地区の道路の維持補修、管理水路の補修工事及び排水路の清掃を実施する。 工事9件、委託6件を予定 修繕補修工事については、その都度実施する。 				<ul style="list-style-type: none"> 測量設計委託料 6件 道路付属物修繕委託 1件 積算業務委託 1件 通学路通行帯整備工事 3件 通学路街路灯設置工事 1件 街路改良舗装工事 5件 街路修繕工事 35件 				
成果				課題				
維持補修工事の円滑な実施に伴い、住民の安全な通行の確保ができた。				発注予定の測量設計業務委託や街路改良舗装工事等に補助事業を有効に活用する。また、街路修繕を含む工事等を予算と連動させ、各種計画の進捗管理を実施し、適宜に発注を行い、今後も市民の安全な通行の確保をする必要がある。				
改善目標（R01年度にむけて）								
測量設計業務委託・街路改良舗装工事当の早期な発注を実施する。 さらに、危険性、緊急性及び必要性を判断し、街路修繕工事を実施することにより、住民の安全な通行の確保を目指す。								
指標の推移								
1	指標名	街路修繕・改修工事件数 (件)					活動指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	75.0	50.0	42.0	55.0	44.0	0.0	0.0
	指標の概要							
2	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	120,765	183,933	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	183,200	152,000	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	169,856	121,856	581,324	0
事業費計		(千円)	473,821	457,789	581,324	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	1.00	2.25		
		時間外勤務 (時間)	530.00	420.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	8,445	16,922		
事業コスト		(千円)	482,266	474,711		

R01年度当初積算根拠	<ul style="list-style-type: none"> ・需用費：消耗品費 162千円、光熱水費 44,343千円 ・委託料：街路維持管理委託料 486,819千円 ・工事請負費：街路維持補修工事 50,000千円 					
-------------	---	--	--	--	--	--

予算の方向性	理由
維持	

方向性	
市民ニーズ	5 十分に高く、今後も増加が見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み	
進捗状況	2 計画から遅れている。(未達成)
事業が計画的に進んでいるか	
市の関与	3 法令等により、市の実施が定められている。
行政が関与する必要性について	
優先度	- 法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。
事業の優先度はどうか	

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	11,538	19,400	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	10,300	17,400	0
	その他	(千円)	0	0	7,639	0
	一般財源	(千円)	0	1,287	27,740	0
事業費計		(千円)	0	23,125	72,179	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.00	2.00		
		時間外勤務 (時間)	0.00	687.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	0	15,820		
事業コスト		(千円)	0	38,945		

R01年度当初積算根拠	<ul style="list-style-type: none"> 旅費：普通旅費 23千円 特別旅費 356千円 委託料：補償費算定、土地評価、不動産鑑定 10,000千円 公有財産購入費：土地購入費 47,000千円 負担金補助：スマートIC建設事業負担金 14,800千円
-------------	--

予算の方向性	理由	用地取得及び建設が始まるため。
拡充		

方向性		
市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	3	やや遅れたが、今年度の実施計画を達成した。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	3	法令等により、市の実施が定められている。
行政が関与する必要性について		
優先度	-	法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。
事業の優先度はどうか		